国民スポーツ大会柔道競技における選手選考基準について

長野県柔道連盟強化指導部

チーム編成

少年男子

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
６０㎏以下	６０㎏以上～７３㎏以下	７３㎏以上～９０㎏以下	９０㎏以上～１００㎏以下	無差別

成年

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
６０㎏以下	６０㎏以上～７３㎏以下	７３㎏以上～９０㎏以下	９０㎏以上	無差別

女子

先鋒(少)	次鋒(成)	中堅(少)	副将(少)	大将(成)
５２㎏以下	５７㎏以下	５２㎏以上～６３㎏以下	６３㎏以上７８㎏以下	無差別

※女子は実情に応じて次鋒、大将を少年種別の年齢域も可能とする。

少年・成年共通選考基準(重要)

北信越国スポ予選を突破し本国スポ上位入賞を目指す意思があり、長野県代表として 強化練習や合宿等に意欲的に参加できる選手。

少年男子について

① ４月初旬に国スポ選手選考会(長野県ジュニア体重別選手権大会と兼ねる)は行うが、その他大会をポイント化(別紙資料少年枠ポイント)し、各選手それぞれが加算ポイント数によって強化指導部主体で選手を選考していく。
その場合、ポイント数１位の選手を本代表、２位の選手を補欠とする。

② ポイント数または実力が同等の場合や、異なる階級の場合ポイントに差があった場合でも実力が同等の場合のみ直接対決により代表決定戦を１回のみ実施または合宿等により選手を選考する。

③ 選考された選手を長野県柔道連盟理事会において協議し承諾を得ることとする。

④ 選手が、ケガ等で国民スポーツ大会(本大会、ブッロク大会)に出場できない場合は、２位の選手を代表とする。

成年男子について

① 本県で開催される国民スポーツ大会柔道競技長野県選手選考会に出場し、１位が第一候補、２位が第２候補とする。
但し、予選会に何らかの理由(別大会、怪我等)で出場できない者で、国スポ選手として強い意欲があり別紙資料成年枠ポイントにおいて優勝した者よりポイントが上回る場合は、合宿等への参加や強化指導部主体で選考していく。

② 正当な理由で選考会に出場できずポイント数または実力が同等の場合のみ直接対決により代表決定戦を１回のみ実施または合宿等により選手を選考する。

③ 選考された選手を長野県柔道連盟理事会において協議し承諾を得ることとする。

④ 選手が、ケガ等で国民スポーツ大会(本大会、ブッロク大会)に出場できない場合は、２位の選手を代表とする。

女子について

① 少年枠においては、少年男子に準ずる。

② 成年枠においては、成年男子に準ずる。(成年申し込みはジュニアとは別にエントリーが必須条件とする)

その他

① 特殊事情によっては、強化指導部、長県柔道連盟理事会によって決定する。

注意事項

※1 別紙資料ポイントは県選考会日より２年間のポイントとする。
(例　2025年予選参加予定の場合は2023年4月からのポイント)

※2 少年枠から成年枠への切替わる年齢域はポイントは０からとする。
(例　2025年高校3年生⇒2026年大学1年生)

※3 ポイントにおいて高校時に成年枠ポイントにある全日本柔道連盟が主催するポイントは年齢域移行でも有効とする。
(例　2025年高校３年生　全日本ジュニア優勝　２０ポイント⇒2026年大学１年生　ポイント有効)

選考について

選手決定については所属監督等を交えて選考員会を開き選手決定をすることとする。

その結果を理事会で提案し承諾・決定とする。